



四代 田辺竹雲斎 / 彦十時絵 若宮隆志 《登龍門》
2016年 夢工房蔵 ©Tadayuki Minamoto

竹工芸のかたち

伝統から革新へ

堺市所蔵美術作品展

日時 1月25日～3月2日 9～18時

入館は17時30分まで

(2月18日は休館、3月2日は15時まで)

場所 さかい利晶の杜 (堺区宿院町西2丁1-1)

有料 観覧料

堺市所蔵美術作品展は年に一度、市が所蔵する美術作品を中心に展示します。今回は、伝統工芸品である竹工芸に焦点を当てた展覧会です。

※堺市所蔵以外の作品も展示します

問 文化課 (☎228-7143 FAX228-8174)

詳しくはこちら↓



概要

竹工芸の魅力である「かたち(造形)」に焦点を当て、原点の茶道具や唐物籃(かご)、芸術作品としての竹工芸を紹介します。堺の竹工芸家である前田家と田辺家の歴代の作品を通して、道具から美術工芸へと発展した竹工芸品の流れを振り返ります。継承の中に生まれる新しい竹工芸のかたちをお楽しみください。

四代 田辺竹雲斎

堺生まれの竹工芸家。東京藝術大学美術学部彫刻科を卒業後、父である三代竹雲斎に師事。2017年四代目田辺竹雲斎を襲名。代々の技術を受け継いだ竹作品の制作を続けながら、自然と人の融合をコンセプトに、「過去・現在・未来」や「生・死」など対比するテーマをメインに現代的なオブジェを制作。



©Tadayuki Minamoto

関連イベント

作品解説

学芸員が本展の見どころを説明します。

日時 1月25日(土) 14～14時30分



上杉朋 《襲花籃 裏山吹》2019年
あびこ山大聖観音寺蔵

ワークショップ

初めての方でもできる、花かごを作ります。

日時 2月2日(日) 14～16時

講師 四代 田辺竹雲斎さん

有料 **要申込** 12月2日からさかい利晶の杜

イベント予約サイト(右QRコード)

か電話でさかい利晶の杜

(☎260-4386)へ。先着順



講演会&実演

伝統をつなぐー過去・現在・未来へー

堺で代々続く竹工芸家の田辺家について実演を交えながらお話しします。

日時 2月23日(祝日) 14～15時30分

講師 四代 田辺竹雲斎さん

要申込 12月2日からさかい利晶の杜イベント

予約サイト(左QRコード)か電話でさかい利

晶の杜(☎260-4386)へ。先着順